

FUREAINO MACHIZUKURI

# 滴 翠 会 会 報

2013  
月刊

10月号

第274号

社会福祉法人 滴 翠 会



職 員 の 競 技

## 滴翠会秋季運動会

晴天の十月十日、今年の滴翠会秋季運動会は、慈翠館グラウンドで盛大に催されました。

養護老人ホーム滴翠苑、救護施設慈翠館、特別養護老人ホーム明翠苑、デイサービスセンター華翠会館を利用されている二百人の皆さんが参加されました。個人種目や、紅白に分かれて団体種目を競いました。

車椅子で参加の方もいるので、事故や怪我もなく終えることができたのは、総勢七十名を超える職員同士の協力と、利用者との信頼関係のたまものだと思います。

何より印象深かったことは、終始皆さんの笑顔が絶えないことでした。参加された皆さんは、良い思い出を作られた様子でした。



長寿祝いの日の祝宴

●養護老人ホーム

てきすいえん

## 滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五―一五  
TEL 〇二九九―五九―三六三一

## 長寿祝いの日

滴翠苑では『長寿祝いの日』が九月十日に執り行われました。

式典では古希の方三名と喜寿の方二名が紹介されました。この中でも古希として紹介された女性の方は、自力歩行に不安を持っているため普通は居室で生活されていて、他の行事には出られなかったのですが、本人のたつての希望もあり参加することができました。皆さんからお祝いされてとても喜んでいました。

アトラクションの歌謡ショーは、演歌・懐メロ、二十一曲メドレー等、多彩な演出によって、五十分のステージにほとんどの方が席を立つことなく熱心に聴いていました。

この様な元気な皆さんの姿を見ると、行事をすることの大切さを改めて考えさせられました。

## 認知症の「困った」を解決

介護の大きな悩みとして、認知症による「徘徊」があります。行き慣れた場所や近所でも、道が分からなくなつて迷います。…交通事故や行方不明になることも少なくありません。事前に、近所や行きつけの場所の人に声掛けをしておくなど、見守りの依頼が必要です。また、認知症が進むと、過去の記憶にある場所へ行こうとする事があり、そんな時は同行し、その行動の意味を理解することです…。(新聞より抜粋)

苑においては、認知症による徘徊又は苑外に用事があり、無断外出してしまう利用者もいます。その場合には、どこに行こうとしたのか、何をしたのか、本人の要望を良く聞き、本人の気が落ちつくまで一緒に同行します。利用者の身の安全を図る事を第一とします。

養護老人ホームは、老後を安心して安全に過ごせます。

## 文化祭作品作り風景（和紙人形）

今回の和紙人形クラブの会員は、昨年の5名から2名に減ってしまいました。会員の方から「今年はずっと上級クラスの人形が作りたい」との希望があり、今回初めて袖をつけました。袖をつけるためには、腕の部分に針金を入れ、ボディ作りから変えなければなりません。上見頃・下見頃・衿ぐりも独立して仕立てます。又、着物・下着の裾や袖回りには28番針金を入れ、ひだを取りやすくしました。平板の友禅和紙を丸棒に巻きつけ、縦↓横↓縦↓横と何度も絞り、紙の風合いを柔らかくします。絞った紙を使用する場合には、別の紙で裏張りし、しわが伸びない様にしてから裁断・仕立てに入ります。作業工程がより多くなっています。が、「家族にプレゼントして喜んでもらえるので作っているのが楽しい」と語り、わからない所は利用者同士、声をかけ合いながらがんばって作っています。出来上がりが楽しみです。



文化祭へ向けて作品作り

## 滴翠苑文化祭のお知らせ

日時／十一月十四日（木）

午前十時

今年もご家族をご招待して文化祭が開催されます。

利用者の皆様も、より力の入った作品作りががんばっています。

お茶会、祝賀パーティー、野菜・フルーツ・お茶菓子のバザーも予定しておりますので、ご家族皆様のご来苑を心よりお待ちしております。

詳しい事は、往復ハガキにてお知らせいたします。

### ✳十月の行事

滴翠会秋季運動会

十月 十日

遠足Ⅰ

十月 二十二日

遠足Ⅱ

十月 三十日



敬老祝賀会

●救護施設

# 慈翠館だより

石岡市半の木一四六一  
TEL 〇二九九―二四―二八七一

## 敬老祝賀会

九月五日に、滴翠苑・明翠苑から来賓の皆様をお迎えし、敬老祝賀会が行われました。

今年度は『喜寿』一名・『古希』六名・七十歳以上を迎えられた方十名を含め、十七名の方がお祝いを受けられました。今年も健康に過ごして頂ける様に、事前に御自分に合った靴を三種類の中から選んでいただき、おひとりおひとりにお祝いの品として渡されました。

会食では、手作りの幕の内弁当に舌鼓を打ち、いつも食事を残してしまう方もきれいに食べている姿が見られ、「おいしかった。」との言葉があらうちから聞かれました。

お祝いを受けられた皆様おめでとうございます。

皆様の益々の御健康をお祈り致します。

## 救護施設利用者交流会

九月十九日、茨城県内にある四つの救護施設の利用者・職員が一緒に「ぶどう狩り」を通して交流を深めました。

初対面で、少し恥ずかしがっていた利用者の方々も、時間の経過と共に声が弾んできました。一房のぶどうを分け合ったり一粒を交換して甘さや大きさを感じたりする姿も見られました。

昼食のお弁当は、ぶどうをお腹いっぱい食べたのに、残すことなく頂きました。施設内での生活や食事等の会話をし、ゆったりとした時間を過ごすことが出来ました。

帰館する車の中では、「楽しかった、今度は柿狩りをしたい」「取り立てのぶどうは、おいしいね」と声が聞かれました。

皆さんにとってリフレッシュが出来た一日となったと思います。





宿泊旅行 お台場にて

## 宿泊旅行 (木更津方面)

九月十七日～十八日に東京・千葉方面へ宿泊旅行に行きました。

心配していた台風も前日には通り過ぎ、天気も良く利用者の皆さんも喜んでいました。

羽田空港見学では大きな飛行機が目の前を何度も離着陸しており、「凄い迫力だね・飛行機大きいね」と皆さん驚いていました。

アクアラインで休憩した後、ホテルに到着すると初めに皆さんお風呂に入りました。お風呂の種類が沢山あり、流れるプールの様なお風呂や滝の様な打たせ湯・純金の黄金風呂などがあり、全ての種類のお風呂に入った方もいた様でした。

二日目は、市原ぞうの国に行き、ぞうの鼻に大人がぶら下がるのを見て驚いたり、シヨの中でのぞうのかわいい仕草を見て皆さんとても喜んでおり、楽しい旅行の時間が過ごせた様でした。

## ＊職員研修・会議

中堅職員研修 九月十日・十一日

## ＊十月の行事

石岡市障がい者スポーツ大会

十月 五日

滴翠会秋季運動会 十月 十日

感謝祭 十月 十八日

宿泊旅行 (大洗方面)

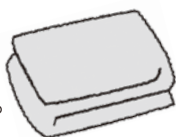
十月二十二日・二十三日

## 使っていないタオルは ありませんか？

未使用で今後お使いになる  
予定のないタオルを寄付して  
頂けると助かります。

ご来館の際にでもお持ち下さい。

ご協力、宜しくお願いします。





魚釣り競争

●特別養護老人ホーム

## 明翠苑だより

石岡市半の木一四八一一  
TEL 〇二九九―三三―九六二〇

### 滴翠会秋季運動会

十月十日（木）、社会福祉法人滴翠会の各施設利用者の皆さんと職員が、救護施設慈翠館グラウンドに集まり、秋季運動会が開催されました。

明翠苑の皆さんも三十五名ほどの方が、紅と白のハチマキをしめ、運動会に臨みました。競技は、磁石で魚を釣り上げる魚釣り競争、空き缶を三個積み上げる空缶タワー、パン食い競争、紅白玉入れ、くす玉割りなどの種目が準備され、意外と言っては失礼ですが、皆さん器用に種目をこなしていきましました。車椅子を介助する職員も思わず、「頑張れ」「もう少し」「よし、やった」等、ご本人以上に力が入ります。

個人競技では、一等賞から五等賞まで賞品が用意され、理事長から手渡しで贈られました。

夏のような気温になるという予報は外れ、気持ちのよい天候のもとでの運動会となりました。

### 彼岸法要

お彼岸中である九月二十四日に、明翠苑と華翠会館ご利用の皆さん、職員が参列し、彼岸法要が行われました。

デイサービスセンター華翠会館のホールに祭壇が設けられ、明翠苑在籍中にお亡くなりになった方々の位牌が安置されました。

ご導師様による法話、読経、そして利用者の皆さんと、施設長はじめ職員によって焼香が行なわれ、祭壇に向かって手を合わせました。体が思うように動かない方には、焼香台を手元まで職員が持つて行き、焼香しました。皆で、明翠苑でお亡くなりになった方のご冥福をお祈りしました。

法要後は、近くの半ノ木霊園の滴翠会墓地へお墓参りにいきました。

## ふぁみりー通信

### 9月の出来事

- 9月1日 理学療法士の先生がみえ、16名の方がリハビリ訓練を受けました。
- 9月7日 「長寿を祝う会」ご家族にもご出席していただき、長寿のお祝いをしました。
- 9月9日 「ふらんす亭(喫茶の部)」が開店し、軽喫茶を楽しんでもらいました。
- 9月19日 今日は「十五夜」ということで、すすき、月見団子、けんちん汁などが各食堂にお供えされ、季節の風情を味わっていただきました。
- 9月24日 彼岸法要が行なわれ、明翠苑在籍中にお亡くなりになった方のご冥福をお祈りしました。
- 9月25日 火災を想定した避難訓練が行なわれ、職員の誘導に従って避難場所まで避難しました。
- 9月27日 「石岡市敬老会」お赤飯や記念品をいただきました。

### 明翠苑ニュース

(8月分)

面会	68件	延99名来苑
ショートステイ	5名	延27日利用
ボランティア		
北浦団地	2名	2日来苑
売店	1名	2日来苑
個人	2名	2日来苑
研修		
介護職員たん吸引等実施研修		
		9月6・9日
認知症介護研修		9月27日

## 明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

### 慰 霊 祭

慰霊祭は、明翠苑創立の昭和56年から63年まで、毎年11月に開催されていた「感謝祭」の中で行なわれていました。その後、3年ほど中断し、平成3年から再開され、平成5年からは春の「ぼたんまつり」(当時明翠苑単独開催。のちに法人合同行事となる)の中で、ご遺族を招待して行なわれてきました。

会場には花で飾られた祭壇が設けられ、明翠苑在籍中にお亡くなりになった方の位牌が安置され、導師による読経・法話、ご遺族、利用者、職員による焼香を行ない、最後は祭壇をうしろに記念撮影をしました。毎年、回忌にあたるご遺族等、20世帯ほどの方が参列して下さいました。

平成19年からは、明翠苑の利用者と職員、そして導師をお招きして、毎年10月に慰霊祭を行っております。

今年は10月28日に予定しております。明翠苑で生活している時はもちろんですが、お亡くなりになったあとも利用者皆様のご幸福を祈っております。





レ ク リ エ ー シ ョ ン

●デイサービスセンター  
かすいかいかん  
**華翠会館だより**  
石岡市半の木一四八〇  
TEL 〇二九九―二三―八二〇〇

「長寿を祝う会」お祝いを受けた皆様  
長寿者（九十歳以上）  
大野中吉齋富櫻大友  
森口尾田藤田澤枝部  
様様様様様様様様様  
九十九九十九九十九九十九  
十二十三十三十四十五十六十七  
歳歳歳歳歳歳歳歳歳  
傘寿（八十歳）  
海老沢様  
おめでとうございます。

参加人数 7名（男0名 女7名）  
送 迎 往き 8:00 帰り 12:40  
昼食のメニュー 赤飯弁当  
赤飯、松風焼き、すまし汁、卵焼き、  
鮭の塩焼き、天ぷら、煮物、煮豆  
酢の物、牛乳かん、漬け物桜大根）  
明翠苑と華翠会館合同の「長寿を祝う会」が盛大に行なわれました。お祝いを受けられた皆様おめでとうございます。アトラクションのよさこい踊り、元気があって楽しかったです。祝宴では食べきれないほどのごちそうでした。皆さん、これからも長生きして下さい。

デイサービス日誌  
九月七日（土）

参加人数 11名（男1名 女10名）  
送 迎 往き 8:30 帰り 16:00  
昼食のメニュー 御飯、タラチリソース煮、  
切り干し大根煮、辛しマヨネーズ和え  
機能訓練 嚥下体操、リハビリ体操  
レクリエーション 学習

「暑さ寒さも彼岸まで」昔の言い伝えはすごいですね。あんなに暑かった夏も、ここ2～3日前から、朝・夕と肌寒さを感じます。油断していると風邪をひいてしまいますので、1枚羽織ったりと体調管理に気を付けて過ごしましょう。

デイサービス日誌

九月二十三日（月）

参加人数 10名（男1名 女9名）  
送 迎 往き 8:30 帰り 16:00  
昼食のメニュー 御飯、カジキソテーの中華あんかけ  
冷奴、ツナ煮、フルーツ（みかん缶）  
機能訓練 嚥下体操、リハビリ体操  
レクリエーション 音楽、ふらんす亭喫茶

今日のふらんす亭ではサンドイッチや肉まんが人気でした。もうそこまで食欲の秋が来ています。又、運動の秋でもあり、小・中学校では運動会ですね。私たちも負けずに、リハビリ体操、レクリエーションで手・足・頭を動かして、元気に敬老の日を迎えたいですね。

デイサービス日誌

九月九日（月）



## 明翠苑居宅介護 支援センターだより

石岡市半の木一四八一一  
TEL 〇二九九―二三―九六三四

### 介護保険法改正

介護保険は定期的に見直しが行われ、来年平成二十六年も改正の時期に当たります。新聞やテレビで報道されているのでご覧になった方も多いと思います。現段階での大きな改正点は三つです。

- 介護の必要度の低い要支援者が介護保険から切り離され、市町村の独自事業に移行する。
- 現在の費用負担は一律一割だが、比較的所得の高い人の自己負担を二割にする。
- 「特別養護老人ホーム」の入所基準を原則要介護三以上とする。



要支援者は現在百四十万人います。今後介護予防サービスが市町村に移行する事になると、料金やサービスの種類が市町村に委ねられるため市町村によってばらつきが生じ、地域格差が生じないかとの懸念が出ています。

費用負担に関しては、具体的には夫婦で年金収入が年間三百六十万円位あ

ると自己負担が二割になるようです。低所得者が特別養護老人ホームなどを利用する際に、食費や部屋代の補助が受けられる負担限度額認定も、預貯金や不動産の額によって縮小される見通しです。

特別養護老人ホームは終の棲家として人気があり入所希望者が多いです。そのため待機者が多くて、自宅で生活するには負担が大きい重度者でも、なかなか入所できないという実態を踏まえ、軽度者の入所を制限して重度者が優先的に入所できるようにするというものです。

現時点では、前記すべて改正が決定しているわけではありません。今後の動向を見守っていききたいと思います。

ケアマネジャー 井川 由美子

# 私の<sup>メニュー</sup>MENU

## 《ごぼうとれんこんのサラダ》

ごぼうは、古くから体を温め、解毒解熱、発汗、利尿によいといわれてきた野菜です。特有の歯ごたえや風味をお楽しみ下さい。

### ●材 料（2人分）

ごぼう …………… 1/2本  
れんこん …………… 1/2節  
  
ソース  
マヨネーズ …………… 大さじ2  
正 油 …………… 小さじ1/2

一人前：エネルギー 130kcal  
塩分 0.5g

### ●作り方

- ① ごぼうはよく洗ってささがきにし、酢水にさらす。れんこんは皮をむき薄く半月型に切り、酢水にさらす。
- ② ①を熱湯にさっとくぐらせ、水けをよくきってさます。
- ③ ソース（マヨネーズ、正油を混ぜ）②をあえる。

滴翠苑 管理栄養士 高田恵美子

ご利用をお待ちしています

養 護 老 人 ホ ー ム 滴 翠 苑  
救 護 施 設 慈 翠 館  
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム 明 翠 苑  
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム ユ ニ ッ ト 型 明 翠 苑  
デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 華 翠 会 館  
明 翠 苑 居 宅 介 護 支 援 セ ン タ ー

職員募集中 詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医 療 法 人 高 木 医 院



社会福祉法人 滴 翠 会 <http://tekisuiikai.or.jp/>